

セグメントの概況 鉄道車両事業

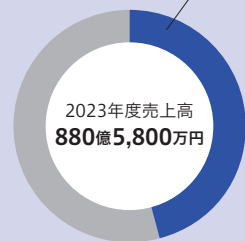
Railway Rolling Stock

業績ハイライト

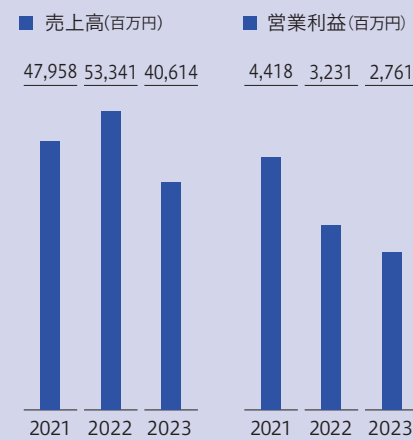
JR東海向け及びJR西日本向けN700S新幹線電車や315系電車、HC85系特急車両のほか、新京成電鉄向け電車、東京都交通局向け電車などの売上がありましたが、JR向け車両の売上が前期に比して減少したことなどにより、鉄道車両事業の売上高は40,614百万円となり、前期比23.9%減少となりました。

売上高構成比

売上高構成比 **46.1%**
406億1,400万円



過去3か年の売上高・営業利益



事業内容〔主要製品〕

当社は、1896年の創立以来、一貫して鉄道車両の製造に携わり、国内外の鉄道事業者にも多くの車両を提供し、先端の技術を取り入れた高品質の車両をお客様のニーズに応えつつ製造することで、信頼を得てまいりました。

2024年、当社は新幹線電車製作累計4,500両を達成いたしました。これは、国内メーカーとしては初のことであり、日本が生み出した世界最高レベルの新幹線システムへの信頼性ととも、日本車両の品質が高く評価されたものと考えております。

新幹線に限らず、JR在来線・公民営向け特急車両、通勤車両などあらゆる車両を設計、製造してきた実績があり、車体についてもステンレス製、アルミ製、鋼鉄製のいずれも実績があります。このように、各鉄道事

JR東海/JR西日本 N700S新幹線



業者のニーズにきめ細やかに対応した車両を供給できることが特徴です。

今後も、安全性、快適性、環境性能などを磨きあげた魅力ある車両を提供することで、社会基盤の充実と発展に幅広く貢献してまいります。

JR東海HC85系「ひだ」「南紀」



新京成80000形電車



鉄道車両事業
Railway Rolling Stock

建設機械事業
Construction Equipment

輸送用機器・鉄構事業
Transportation Equipment and Steel Structure

エンジニアリング事業
Engineering



鉄道車両事業は、新幹線電車をはじめ、特急型車両、通勤型車両、事業用車両等、幅広い車種に対応できる強みを生かしつつ、N-QUALISブランドとして構造、および状態監視技術のブラッシュアップによる保守軽減と信頼性向上を両立、ラインナップ拡充による各鉄道事業者のニーズへの柔軟な対応、更に生産プロセスの改善等によるコスト低減に努め、競争力を強化してまいります。

執行役員 鉄道車両本部長 阿彦 雄一

超電導リニア改良型試験車を製作 R&D review

当社はこれまで、JR東海が開業を目指すリニア中央新幹線計画において、山梨リニア実験線において投入された初期の試験車両から最新型の超電導リニア車両L0系までを納入した実績があります。また、2020年には、L0系で実施してきた各種試験のデータをもとに、更にブラッシュアップさせたL0系改良型試験車の中間車を製造・納入し、現在、山梨リニア実験線において試験が続けられています。近い将来のリニア中央新幹線の開業に向け、さらなる技術の研鑽に努めてまいります。



超電導リニアL0系改良型試験車 提供：JR東海

JR東海315系

JR東海の「315系」は、JR東海約22年ぶりの新型通勤車両です。外観デザインは「先進性×親近感」をコンセプトとし、幾何学的な前面形状と、長く親しまれているカラーを調和させた配色にしています。内装デザインは「優しく安心感のある快適な移動空間」として、各種バリアフリー設備の充実と、車内防犯カメラ等の設置によるセキュリティの強化を実現しました。

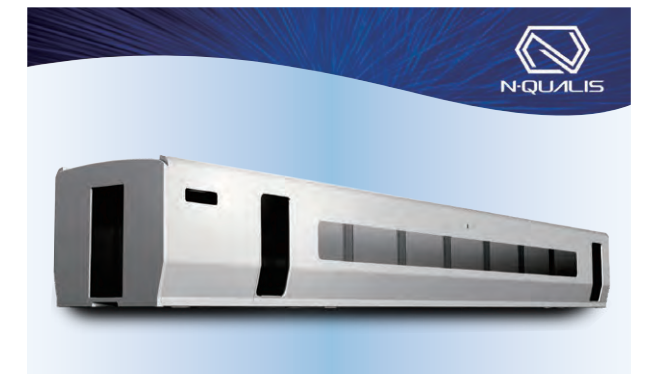
315系には当社の技術ブランド「N-QUALIS」の要素で



ある平滑かつ強度向上を図った構体、日車オリジナルの「NS台車」、台車等の異常を早期に検知する状態監視技術が採用されています。

当社ブランド「N-QUALIS」に 特急車両用ステンレス構体が完成 R&D review

当社は、安全・品質・保守に磨きをかけ進化させた次世代を築く技術ブランド「N-QUALIS」を展開しておりますが、これまでの通勤車両用に加え、特急車両用構体を完成させました。レーザ溶接を用いて仕上げた平滑な外板に衝突安全性技術を有する大型の連続窓構造を組み合わせた、特急車両らしい風格を持つ美しいステンレス構体を実現します。また、車体上部の外板継ぎ目を削減しており、シールの保守作業時間の短縮にも貢献します。扉数の少ない有料着席車両などへの適用も可能です。



N-QUALIS特急車両用構体

海外展開

当社はこれまで、海外の鉄道事業者向けに多くの車両を納入してきました。2024年には、日立製作所より台湾向け新型高速鉄道車両を受注し、JR東海のN700Sをベースとした車両を納入予定です。これにより、台湾の鉄道輸送の更なる利便性向上に貢献してまいります。また、最近では、インドネシア初の地下鉄である「ジャカルタ都市高速鉄道(MRT)南北線」に96両の車両を納入し、現地の新たな交通手段として定着しています。

